

2013 年 / 月 / 3日

# プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2013年4月30日】

団体名 特定非営利活動法人 マイハート・インターナショナル  
代表理事 熊 木 正 則



## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. プロジェクト名

第23回福祉 MY HEART 美術展

## 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

心身障害児者が施設や自宅で日常生活から作り、描き出す美術作品の展覧会を公立美術館で開催し、表現文化活動の社会参加を促進することを目的としています。併せて、美術展活動を通じて国際交流も推進したいと考えています。

## 3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

- ① 出展参加団体 国内19団体1個人、中国3団体、フランス1団体  
出品者 国内108人 中国8人 フランス11人
- ② 出展数 国内61点 中国10点 フランス9点
- ③ ボランティア 30人
- ④ 観覧者 385人(1日平均64人)

## 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

- ① 資金面について、個人からの賛助金もいくつかあり多く呼びかけ、運営費、作品集刊行費の支援を受けることができました。
- ② 案内状2,000枚、ポスター300枚作成。参加団体、市内外の公共施設、市内小中学校等に配布。しかし、予想外に観覧者が少なかった。
- ③ 美術館の協力を得て、10月8日~14日と、会期は非常に良い時期に設定できました。

## 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

日本の福祉や教育全般が、少子高齢化に伴う制度変更が相次ぎ、社会不安が増大。そのため、福祉施設や学校現場では、その見通しが安定せが混乱し、心の余裕を失っているように感じました。  
再々、明るい未来、希望に向っていくためにも、このような美術展活動、文化活動、国際交流活動を推進していかなくてはならないと感じました。

## 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

- 1) 第23回福祉 MY HEART 美術展 報告書
- 2) 第23回福祉 MY HEART 美術展 会計報告書
- 3) 第23回福祉 MY HEART 美術展 作品集(既に配本済み)
- 4) 写真2枚

